

令和7年度 厚生常任委員会 行政視察報告書

視 察 日 時	2025年10月21日（火）午後1時30分～午後3時		
視 察 先	子育て支援センター	人口	—
		面積	—
担 当 職 員 等	こども家庭課長 他		
視 察 内 容	子育て支援センターの業務内容や活用法等		
視 察 目 的	子育て支援センターがどのような利用をされているのか知ること、子育て世代のニーズとマッチしているのか、改善点などはあるのか、あればそれを今後活かすための改善策を図るため		
調 査 概 要	子育て支援センターは旧白樫南幼稚園を改修し、平成21年から運用が開始されている。対象は市内在住の0歳から小学校入学までの子どもと保護者。 施設の利用には予約が不要であり、午前の部と午後の部に分かれ、最長三時間利用が出来る。 休館日は土・日・祝日。年末年始となっている。ちなみに大和八木駅に隣接するナビプラザ内『こども広場』は土日でも利用が可能である。 駐車場が15台程度停められるスペースがある。 前身は幼稚園であったため、園庭や体育館も備わっており、全天候型で利用することが出来る。 毎月『誕生会』をはじめ、特別講座を週一回程度の割合で開催されている。これらは予約が必要であり、いずれも好評であると伺った。 また、専任の保育士が対応してくれるため、子育てなどについての相談などもしやすく、これまでに1556件の相談を受けている。それらの中には離乳食について、睡眠やトイレトレーニングなど、普段の子育てについての悩みや、成長過程での悩みなど様々な相談があり、内容によっては子ども家庭課へつなぐという連携をとっている。 施設では学童保育も行っており、午後からは学童利用の生徒たちが多くいた。今夏は非常に暑かったため、特に利用が多かったとの報告を受けた。 運営自体は大きな混乱もなく順調であるが、今後の課題としては、利用者を増やしたいとの意見があった。 近くに子ども総合支援センターがあり、そちらと間違って問い合わせがあるということで、委員からも間違いやすいとの意見が出た。 保護者同士の交流もでき、お互いに意見交換が出来る場があるということは、子育ての不安が少しでも解消出来ることと思う。 委員からもあったように、名称が子ども総合支援センターと似ているため、利用者が間違いやすいとのことで、名称を変更してはどうかという意見が出た。実際職員でも間違ふことがあるとのことなので、そういったことも検討し、一層の周知を図ってほしい。		